東金市立西中学校　第３学年

羅針盤
－進路だより－

第１１号
令和８年９月１１日発行

私立高校の推薦入試には、出願するための「推薦基準」があります。「うちの子は届いているのか」「どこで調べればよいのか」というご質問をよくいただきます。今号では、その調べ方をまとめました。なお、推薦基準は「推薦」の区分等で受験するための基準であり、受験をして合否が判定されます。２ページ目には、夏に生徒が行った学校見学の報告を載せています。

■ そもそも「推薦基準」とは

◆ 多くの高校が定めているもの	◆ ここに注意してください
・通知表の評定の合計　… ９教科の合計、５教科の合計など ・欠席の日数　… ３年間の合計、または３年生の日数 ・英検などの資格や部活動の実績で加点される学校もあります ※学校によっては、公開されていない学校もあります。	・学科・コースごとに基準がちがいます ・（同じ高校でも特進と普通で別の基準です） ・毎年見直されます。昨年の数字と変わっていることもあります。

■ どうやって調べるの？　－ ４つの方法 －

①　**学校説明会・個別相談会で聞く**	９月～１２月	事前に通知表等で自分の評定を確認しておきましょう。なお、参加の際には、ウェブでの予約が必要になることが多いです。
②　**高校のホームページ**	１０月ごろ～	「入試情報」「募集要項」のページに掲載されます。必ず【今年度】のものかを確認してください。
③　**中学校に届く募集要項**	１０月～１１月	各高校から本校に届きます。進路室で見ることができますので、担任または進路担当にお声がけください。
④　**担任・進路担当に相談**	いつでも	本校には過去の資料もあります。「どの高校を調べたらよいか」の段階からご相談ください。

■ 個別相談に行くときの持ち物

◆ 持って行くとよいもの	◆ 事前に確認すること
・通知表等自分の評定がわかるもの。 ・欠席の日数がわかるもの。	・予約が必要かどうか。（多くの高校で必要です） ・「成績のわかるものを必ず持参」などの条件。 ・相談会の日程（１回しかない高校もあります）。

■ いつ分かる？　－ これからの流れ －

１０月～１１月	各高校から令和９年度の入試要項が公表されます。
１０月末	面談　志望校と、私立高校の推薦を希望するかを伺います。
１１月	面談　私立の受験校と受験方法を決めます。
１２月はじめ	校内進路会議　一人ひとりの成績と各校の基準を照らし合わせて確認します。

⚠ 気をつけていただきたいこと
・インターネットの掲示板やまとめサイトには、古い基準が残っていることがあります。必ず今年度の正式な要項でご確認ください。
・基準に届いていても、必ず合格するとは限りません。最終的な判断は当日の試験・面接等を見て高校が総合的に行います。
・基準に届いていない場合など、進路でお困りの際は、担任等にご相談ください。

■ 夏の学校見学報告　－ 私立高校編 －

夏休みを中心に、多くの生徒が私立高校の学校見学・体験入学に参加しました。提出された報告書から、生徒が実際に見て感じたことを紹介します。

◆ 千葉学芸　普通科　8／2
- 建物が他の高校に比べてすごくきれい。色々なことが体験できそう。
- 野球部の方々が親切に案内してくれ、自分から挨拶もしてくれて好感が持てた。
- 部活ごとに設備が整っていて、色々な部活があった。
- 家から近く通いやすい。ただし坂道が多い。

◆ 茂原北陵　ライフデザイン科　8／1
- 明るい環境につつまれていた。生徒はやさしかった。
- 折り紙などを作り、分からない所を先生が細かく教えてくれて分かりやすかった。
- ダンス部はリズムが合っていて一体感がありすごかった。
- 通学路は緑豊かだった。

◆ 市原中央　普通科　7／３０
- 周りに何もないので、勉強に集中できると思った。生徒は明るかった。
- 社会の授業を体験。１つの分野を細かく分けて丁寧に教えてもらった。
- 大学進学が中心で、英語にも力を入れていた。
- 駅から直通のバスが出ているが、１時間以上かかる。

◆ 日本大学習志野　8月
- トイレがイオン並みにきれいだった。
- みんな頭が良さそうな印象。
- 卒業後は大学進学。
- 案外遠い。

◆ 千葉日本大学第一　8／２０
- 校舎が新しかった。みんな頭が良さそうで、仲良くやっていけそう。
- 野球部員はみんなやさしく、監督も部長も面倒見のいい人だった。
- 高１のとき、毎年２人くらいアメリカに行って素晴らしい経験をしている。
- 卒業後は大学進学。通学は案外遠い。

◆ 茂原北陵　普通科　7／１２
- 設備が整っていて綺麗。サッカー場が人工芝で、体育館にも冷房がきいていた。
- 先生が案内や質問に詳しく答えてくれた。生徒は明るく親切で真面目な印象。
- 校内に売店があり便利。テストでクラスが分かれると知った
- 射撃部など珍しい部活がある。ダンス部は世界大会に出場していて興味がわいた。
- 東金からすぐで駅が近い。

◆ 千葉明徳　普通科　8／２９
- 広くて、クラスがたくさんある。生徒は真剣。
- 体育館が広い。グラウンドは人工芝で、外に照明がある。
- 四年制大学への進学が多い。部活動も種類が多い。
- 京成線だが駅が近い。

◆ 国府台女子学院　普通科　8／２４
- 校舎・教室がきれい。職員室や質問コーナーなどサポート体制がしっかりしている。
- 生徒は明るく落ち着いていて、授業中と休み時間のメリハリが感じられた。
- 英語が強い。短期留学や海外派遣が豊富（仏教系の学校）。
- 駅からは歩く。

◆ 植草学園大学附属　8／２９
- 校舎は全体的に狭く階段が急だが、ＣＰルームは広い。
- 先生は穏やかな印象。校長先生の話は長いけれど面白かった。
- 生徒は明るく親しみやすい。歩き方（手の位置）が統一されていて姿勢が良かった。
- 英語レッスン体験では、ＡＬＴの先生と在校生の会話から答えを導く形で、英語が苦手な人にも分かりやすかった。
- 進路実績は大学６８．３％、専門１８．３％。校内に１対１で教わる「植草セミナー」がある。
- 千葉駅から徒歩５分と書かれていたが、実際は約１０分かかった。

◆ 報告書から見えてきたこと
- 「通学時間」を実際に測ってきた人が多くいました。案内に書かれた時間と実際にかかる時間が違うことがあります。
- 校舎や設備だけでなく、先生や在校生の対応をよく見ています。説明会は「学校の雰囲気」を知る一番の機会です。
- ２学期にも説明会・見学会があります。まだ間に合いますので、気になる学校はぜひ足を運んでください。

□ ご家庭へ

□　お子様が見学した学校の報告書を、ぜひ一緒にご覧ください。「なぜその学校がよかったのか」を言葉にすることが、面接の準備にもつながります。

□　１０月末の面談では、志望校と私立高校の推薦希望の有無を伺います。それまでにご家庭で話し合っておいてください。

質問・相談などありましたら、進路担当　深澤まで